

国際シンポジウム 日本人のモンゴル抑留とその背景

The International Symposium

The Internment of Japanese in Mongolia and its Historical Background

■プログラム

司会：窪田新一 (Shinichi Kubota) 大正大学文学部歴史学科教授
李 守 (Lee Su) 昭和女子大学人間文化学部国際学科教授

入場無料

13:00 ~ 13:30	映画	ドキュメンタリー ウランバートル市建設における日本人抑留者 (1945 ~ 47 年)
13:30 ~ 13:35	開会挨拶	坂東真理子 (Mariko Bando) 昭和女子大学理事長
13:35 ~ 13:40	趣旨説明	ボルジギン・フスレ (Husel Borjigin) 昭和女子大学人間文化学部国際学科教授
13:40 ~ 17:10	報告	日本人のモンゴル抑留の国際法上の根拠について 田中克彦 (Katsuhiko Tanaka) 一橋大学名誉教授
		スターリンはなぜポツダム宣言第9項をやぶったか エレナ・カタソノワ (Katasonova Elena) ロシア科学アカデミー東洋学研究所主任研究員
		ソ連抑留とモンゴル抑留：比較 富田 武 (Takeshi Tomita) 成蹊大学名誉教授
		1945年の日本人のモンゴルへの移送 ボルジギン・フスレ (Husel Borjigin) 昭和女子大学人間文化学部国際学科教授
		モンゴル・日本両国の関係とモンゴルで亡くなられた日本兵士の遺骨について G. ミャグマルサムボー (G. Myagmarsambu) モンゴル科学アカデミー歴史・考古学研究所教授
		戦争、動員、戦後国家建設—日本人のモンゴル抑留の背景 二木博史 (Hiroshi Futaki) 東京外国語大学名誉教授
17:20 ~ 18:25	総合討論	
18:25 ~ 18:30	閉会挨拶	金子朝子 (Tomoko Kaneko) 昭和女子大学学長

1946 ~ 47 年ウランバートル市建設に働いている日本人抑留者



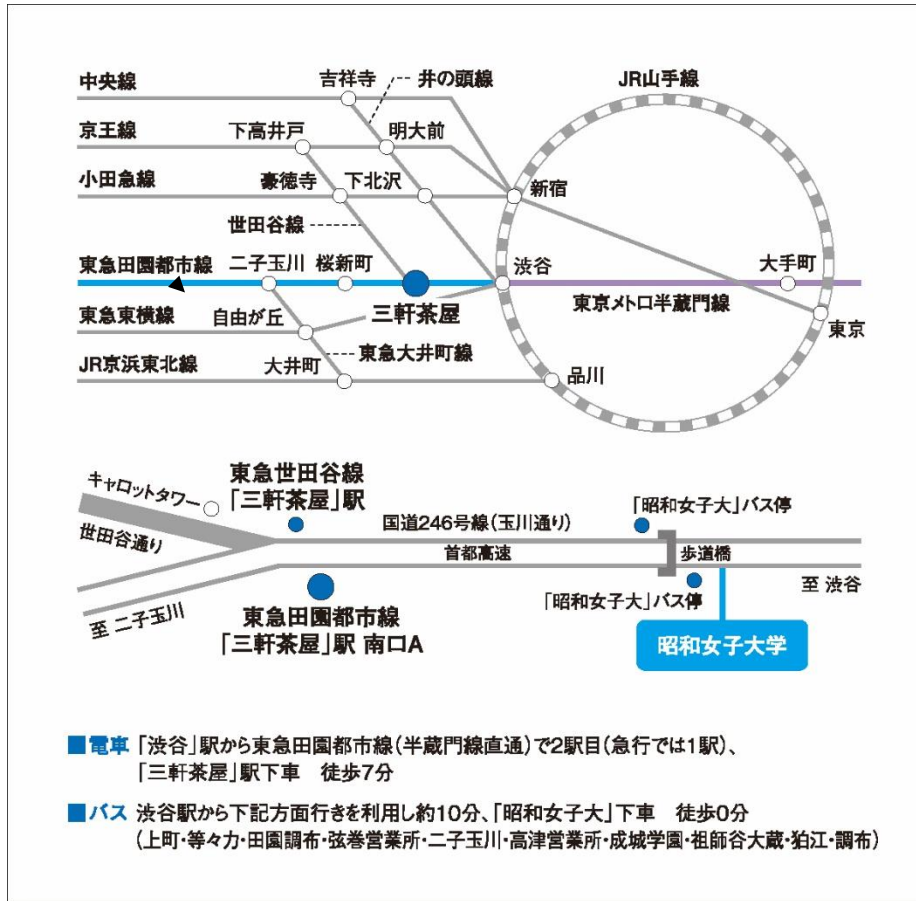
■日時 5月28日(土) 13:00 ~ 18:30 [開場 12:30]

■会場 昭和女子大学 80年館オーロラホール
東京都世田谷区太子堂 1-7-57
東急田園都市線・世田谷線「三軒茶屋」駅下車徒歩7分
swu.ac.jp

■主催 国際シンポジウム「日本人のモンゴル抑留とその背景」実行委員会

■後援 昭和女子大学／公益財団法人守屋留学生交流協会

【アクセス】



【学内地図】

